



# 上野台小学校 おやじの会だより VOL.35

発行 ふじみ野市立上野台小学校おやじの会  
代表 溝口 幸治 平成29年3月吉日

## 卒業生へ 贈る言葉

「仲間を大切に光り輝け」

おやじの会 会長 溝口幸治

「おもてなしの心」をそなえた卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

金星探査機「あかつき」。打ち上げは成功したものの、軌道を外れてしまいます。その軌道を修正するために知恵を絞りあい方向性を見出したのは、大学を卒業して間もない人達の発想でした。そのチームを率いるリーダーの方は、学生の時にもっと「失敗をするべきだ」とおっしゃっています。失敗をした時には検証するが、成功した時は検証もせず喜ぶだけ。「もしかしたら、まぐれだったかもしれないのに」と。

失敗だと思われる事でも、あきらめず行動し続ければ、失敗ではなく経験に変わります。卒業生の皆さんも仲間とともに、成功を勝ち取れるまで励み続けてください。

## 晴れわたる校庭で 卒業生へ贈る「祝い餅」

3月11日（土）卒業生のための祝い餅を行いました。

春を思わせるような暖かな晴天のもと、たくさんの6年生のみんな、斎藤校長先生、城間教頭先生、6年生の担任の佐藤先生、宮坂先生、山本先生をはじめ多くの先生方とPTA本部・6年生の保護者の方々、おやじの会のメンバーで楽しい一時を過ごしました。

祝い餅では、お餅をつくのは6年生、返すのは担任の先生です。ペタン・ヨイショ・ペタン・ヨイショと息もぴったりでお餅がつきあがります。

蒸しあがったもち米を、臼の中でつぶし、杵についていくとお餅になっていく。その様子を見て驚くみんなの顔がかわいいかったです。

6年前のこの日は、東日本大震災が発災した日でした。あの時は、今まで経験したことのない大きな揺れと、早期地震警報の警報音がひっきりなしに鳴っていました。スーパーの棚から商品が無くなり、計画停電など、この先どうなるのか不安で不安で・・・当たり前のことが当たり前ではない日々でした。6年経って普通の生活に戻りました。当たり前のことが当たり前にできる幸せ。東日本大震災から学んだそうした思いを、祝い餅の楽しい思い出と一緒に、思い返してもらえたうれしいです。（中村）



6年生たちを囲んで記念写真！こんなにたくさん集まって、お祝いしました！



卒業していくみなさん、いつまでもお元気で！そして、立派な大人になってくださいね！

## 上野台小学校「おやじの会」に入ってみたいお父さん募集中！

上野台小学校に通う子どもたちのために、おやじの「愛」と「パワー」と「光る汗」を見せたい！そんなおやじを募集しています。

※無理せず参加できる行事だけお越しいただければ結構です。無理は禁物。仕事第一です！

※入会金や会費はございません（Tシャツ代、酒席代等は実費です）。

※入会をご希望の方は、上野台小学校ホームページの「おやじの会」のページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、学校の先生にご提出下さい。

上野台小学校のホームページURLはこちら！

<http://www.fujimino.ed.jp/ue/>

■今後の活動予定 3月お花見会@福岡中央公園